



森林のたより

森林教室&丸太切り体験を実施！！
～平塚市立金田小学校5年生のみなさん～



2月5日（火）平塚市立金田小学校5年生80名を対象に森林教室を実施しました。森林教室と丸太切りを入れ替え制にして、森林教室は教室で、丸太切りは小学校の中庭で行いました。

森林教室では始めに『森林のはたらきや森林・林業』の現状や林業はどのような仕事をしているのか説明しました。児童は話を聞きながら真剣にメモを取っていました。

また、林業の仕事について説明した後、実際に林業で使っている道具を紹介しました。

みなさん熱心に聞いて、たくさんメモを取っていました。



林業で使用する道具や装備している物に触れて楽しんでいました。



初めて見る道具がいくつもあり、興味津々。実際にその道具に触れてみては、目をキラキラ輝かせていました。現場で履いている長靴の裏の部分に触ってみて、『とげとげして少し痛い！』とか、チェーンソーを持って『重たい〜』と言いながら使う真似をする児童もいました。

一方、ヒノキの丸太切りでは、職員から丸太の切り方をしっかりと学び、わくわくしながら順番に切っていました。切り終わった輪切りを嬉しそうに手に取って



みんなで協力し合って一本一本丁寧に切っていました。

ヒノキの香りを楽しんだり、親御さんにお土産に持って帰るんだと笑顔で言っている子もいました。自分の番が終わった子は次の子が切りやすいように丸太を職員と一緒に押さえて協力したり、なかなか切れなくて苦戦している子がいれば助言や応援していました。また、もう一度、丸太を切りたいと挑戦する子供たちもたくさんいました。

金田小学校での森林教室は初めての訪問でしたが、森林や林業に興味を持っていただけるきっかけになってもらえたら幸いです。

